

# 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会

## 2022年度総会

### 議案

1. 2021年度事業報告（案）
2. 2021年度決算報告（案）
3. 役員改選
4. 2022年度事業計画（案）
5. 2022年度予算（案）

## 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会 2021年度 事業報告（案）

4月	4月26日 14:30~16:00	役員会（緊急事態宣言発令中のため中止）
	ラポールひらかた 特別会議室1	虐待事件や医療的ケア児支援法等の報道資料を共有
5月	5月24日 14:30~16:00	役員会
	オンライン（Zoom）  参加 役員9名 障害福祉担当0名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 第1回連絡会（総会・記念講演）について</li> <li>2 名簿管理マニュアルについて</li> <li>3 『ひらかた障害福祉通信』について</li> <li>4 枚方市からの連絡（コロナワクチン接種のための移動支援等の利用）</li> <li>5 役員からの連絡（障害者差別解消法改正案他）</li> </ol>
6月	6月28日 14:30~16:00	役員会
	ラポールひらかた 特別会議室1  参加 役員9名 障害福祉担当1名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 障害福祉担当課長 藤本久美子さんへのインタビュー</li> <li>2 第1回連絡会（総会・記念講演）について</li> <li>3 基礎疾患のある人等のワクチン優先接種について</li> <li>4 役員からの連絡（身体拘束問題、新型出生前診断の課題他）</li> </ol>
7月	6月4日付通知 7月6日締切	第1回 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会（総会）書面決議
	86事業所の全会一致で可決	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 2020年度事業報告案</li> <li>2 2020年度決算報告案</li> <li>3 2021年度事業計画案</li> <li>4 2021年度予算案</li> </ol>
	7月8日 14:00~16:30  枚方市総合文化芸術センター別館 大会議室  参加（オンライン併用） 78事業所98名	<p>第1回 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会（記念講演）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 全体研修 講演：障害者差別解消法の改正と事業者求められる役割 講師：崔 栄繁 氏（認定NPO法人DPI日本会議 議長補佐）</li> <li>2 会長挨拶、障害福祉担当課長挨拶</li> <li>3 枚方市からの連絡他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度担当ケースワーカー</li> <li>・新型コロナワクチン接種に関する利用者への周知並びに必要な支援についてお願い</li> <li>・新型コロナワクチン接種に関する要望</li> <li>・成年後見制度について</li> <li>・枚方市ガイドヘルパー養成研修、喀痰吸引等3号研修のお知らせ</li> </ul> </li> </ol>
7月26日 14:30~16:00	役員会	
	ラポールひらかた 特別会議室1  参加 役員9名 障害福祉担当1名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 第1回連絡会（総会・記念講演）のまとめ</li> <li>2 第2回連絡会について</li> <li>3 審議会等の予定</li> <li>4 役員からの連絡（介護職員不足問題、電話リレーサービス他）</li> </ol>
8月	8月23日 14:30~16:00	役員会
	ラポールひらかた 研修室2  参加 役員8名 障害福祉担当3名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 総会（書面決議）での意見等</li> <li>2 第2回連絡会について</li> <li>3 審議会等の報告（社福審 障害福祉専門分科会での要望）</li> <li>4 役員からの連絡（枚方市自立支援協議会 精神部会の公開企画、障害者施設での虐待、明石市優生保護法被害者等支援条例他）</li> </ol>

9月	9月27日 14:30~16:00	役員会
	ラポールひらかた 集会室 参加 役員8名 障害福祉担当1名	1 第2回連絡会について 2 ほっこりひらかた2021について 3 避難行動要支援者の情報共有について（枚方市危機管理室と枚方市介護支援専門員連絡協議会からの聞き取り報告） 4 枚方市からの連絡（障害者手帳のデジタル使用） 5 役員からの連絡（UDタクシー、JRの乗降アナウンス問題他）
10月	10月25日 14:30~16:00	役員会
	ラポールひらかた 特別会議室1 参加 役員8名 障害福祉担当1名	1 第2回連絡会について 2 ほっこりひらかた2021について 3 事例検討（ケースワーカーの対応） 4 役員からの連絡（グループホームの再編問題、筋ジス病棟の実態他）
	10月28日 18:00~20:30	第2回 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会
	ラポールひらかた 大研修室 参加（オンライン併用） 60事業所86名	1 全体研修 シンポジウム：枚方市障害者計画等と地域移行・地域生活支援の課題 シンポジスト：障害福祉担当課長、長尾祥司、津田茂樹、河野和永 2 枚方市長挨拶、会長挨拶 3 枚方市からの連絡他 ・新型コロナワクチン訪問接種 ・枚方市手話言語条例パンフレット ・ほっこりひらかた2021
11月	11月22日 14:30~16:00	役員会
	ラポールひらかた 特別会議室1 参加 役員8名 障害福祉担当2名	1 第2回連絡会のまとめ 2 第3回連絡会・第4回連絡会について 3 審議会等の報告 （枚方市障害支援区分認定審査会委員研修での意見他） 4 役員からの連絡（ヤングケアラー問題他）
12月	12月20日 18:30~20:30	第3回 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会
	ラポールひらかた 大研修室 参加 41事業所68名	1 全体研修 講演：グループホーム再編案と障害者の地域生活 講師：古田朋也氏（障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議 議長） 厚労省との意見交換等の報告：山田義昭氏（社会福祉法人花の会 理事長） 2 会長挨拶、障害福祉担当課長挨拶
	12月27日 14:30~16:00	役員会
	ラポールひらかた 特別会議室1 参加 役員7名 障害福祉担当2名	1 第3回連絡会のまとめ 2 ほっこりひらかた2021のまとめ 3 第4回連絡会について 4 審議会等の報告 5 役員からの連絡（介護職員の処遇他）
1月	1月24日 14:30~16:00	役員会
	ラポールひらかた 特別会議室1 参加 役員7名 障害福祉担当2名	1 第4回連絡会について 2 審議会等の予定 3 役員からの連絡 （グループホーム追い出し裁判、障害者雇用、障害者虐待他）

2月	2月28日 14:30~16:00	役員会
	ラポールひらかた 特別会議室1 参加 役員7名 障害福祉担当2名	1 第4回連絡会について 2 『ひらかた障害福祉通信』について 3 審議会等の報告 4 枚方市からの連絡 ・障害のある方の災害時安否確認に係る協力をお願い ・枚方市重度障害者等就労支援特別事業 5 役員からの連絡（枚方市の機構改革、旧優生保護法に基づく強制不妊手術への賠償判決、無人駅化をめぐる裁判）
3月	500部	『ひらかた障害福祉通信』第2号発行
	3月28日 14:30~16:00	役員会
	ラポールひらかた 特別会議室1 参加 役員7名 障害福祉担当1名	1 第4回連絡会について 2 次年度の第1回連絡会（総会・記念講演）について 3 枚方市からの連絡（機構改革について） 4 役員からの連絡等（成年後見制度の課題他）
	4月13日（※）14:00~16:30	第4回 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会
	枚方市総合文化芸術センター別館 大会議室 ※3月11日開催予定がコロナの影響で延期 参加（オンライン併用） 61事業所91名	1 全体研修 講演：社会的入院・社会的隔離をこの国はいつまで続けるのか 講師：古屋 龍太氏（精神医療国家賠償請求訴訟研究会 事務局長 日本社会事業大学 教授） シンポジウム：長期入院を経験された当事者を交えて シンポジスト：陽だまりの会ピアサポーター 2 会長挨拶、障害企画課長・障害支援課長挨拶 3 枚方市からの連絡 ・枚方市の機構改革について ・災害時における障害のある方の安否確認に係るご協力をお願い ・枚方市重度障害者等就労支援特別事業について

●2021年度末の会員事業所数：155

●審議会等への参加

- ・枚方市社会福祉審議会（本審）
- ・枚方市社会福祉審議会 障害福祉専門分科会
- ・枚方市社会福祉審議会 民生委員審査専門分科会
- ・枚方市自立支援協議会
- ・枚方市障害支援区分認定審査会（枚方市介護給付費等の支給に関する審査会）
- ・枚方市バリアフリー推進協議会
- ・枚方市障害者虐待防止関係機関会議
- ・枚方市医療的ケア児等支援連絡会議
- ・枚方市歯科口腔保健推進連絡会

# 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会 2021年度 決算書

(単位：円)

科 目	収入	支出	内 容
前期繰越	147,756		
年会費	150,000		150事業所×1,000円(※)
講演会講師料		167,900	講師謝礼(3回)・交通費・宿泊費
会場費		9,900	4/13全体会(備品代含む)
資料印刷代		47,550	全体会(4回)
通信印刷代		18,687	ラクスル500部
繰越金		53,719	
			※155事業所の内5事業所は同一法人で会費なし
合 計	297,756	297,756	

2022年 5月 31日

上記のとおり報告いたします。

会長 安田 雄太郎

会計 秦 紀代美

上記の決算書、帳簿を適正に監査した結果、いずれも適正であったことを報告いたします。

会計監査 大橋 友子

2022～2023年度 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会 役員（案）

役 職	氏 名	法人名 事業所名
会 長	安田 雄太郎	株式会社あんゆう あんゆうケア
副会長	長尾 祥司	特定非営利活動法人パーソナルサポートひらかた パーソナルサポートひらかた
会 計	大橋 友子	社会福祉法人であい共生舎 地域生活支援センターにじ
監 査	川上 雅英	社会福祉法人枚方市社会福祉協議会 枚方市社会福祉協議会在宅福祉課
幹 事	河野 和永	特定非営利活動法人陽だまりの会 相談支援センター陽だまり
幹 事	山田 隼人	株式会社L I T A L I C O パートナーズ L I T A L I C O ワークス枚方
幹 事	樋口 伸雄	社会福祉法人であい共生舎 ワークショップ虹
幹 事	梅津 芽衣	有限会社わたしの家すやま 訪問介護わたしの家

## 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会 2022年度 事業計画（案）

### 【障害者を取り巻く現状と連絡会の役割】

昨年度も新型コロナウイルスの感染対策や感染時対応により、事業者の活動が大きく制限され、障害者の生活に大きな影響が及びました。連絡会としては、研修機会の制限があるなか、オンラインでの併用開催や通信の発行など、工夫して取り組みを継続してきました。また、ワクチン接種における介護制度の柔軟な運用や集団接種等の配慮を枚方市自立支援協議会等と協力して働きかけてきました。

この1年間においても、私たちを取り巻く法制度や施策の変化がありました。

昨年5月には障害者差別解消法が改正され、合理的配慮が、行政だけではなく民間事業者にも義務付けられ、相談体制の強化なども盛り込まれました。昨年度の第1回連絡会（記念講演）では、改正障害者差別解消法をテーマに、事業者に求められる役割と今後の課題について、事業者と行政が共に考える機会として、講演会を開催しました。

また、医療的ケア児支援法が昨年9月に施行されました。枚方市においても、枚方市医療的ケア児等支援連絡会議や医療的ケアを受ける当事者・家族をとおして、医療的ケア児者の地域生活を支える取り組みを強化することが求められています。

災害時における障害者の安否確認や避難誘導等を事業者と行政が連携して担う仕組みを、枚方市社会福祉審議会障害福祉専門分科会等において要望し、今年3月には、枚方市から事業者への「障害のある方の災害時安否確認に係る協力のお願い」という形で連携する動きが開始されています。

また、当事者のニーズを受けて、重度訪問介護や同行援護等を利用する障害者の通勤や就労中の介護制度である「枚方市重度障害者等就労支援特別事業」も開始されました。

昨年10月の第2回連絡会では、「枚方市障害者計画等と地域移行・地域生活支援の課題」をテーマにシンポジウムを開催しました。枚方市における「地域生活支援拠点」の整備の方向性と課題について、障害福祉行政と相談支援センターをはじめとした様々なサービス種類の事業所が共有できる場を持つことができました。

他方で、枚方市障害者計画等の基本理念を実現するための施設・病院からの地域移行や地域生活を支える人材不足の課題は、未だ根本的な解決策は見いだせておらず、民間事業者の意向や努力に委ねられている部分が多い現状です。さらには、日中活動はもとより、在宅での生活を支えるホームヘルプやガイドヘルプの人材不足はより深刻であり、事業者の自主的な工夫や努力だけでは限界があり、国も含めた行政の抜本的な改善策が必要と考えます。

また、昨年12月の第3回連絡会のテーマでもあったグループホーム再編問題や大阪市のマンション管理組合の「グループホームは住居ではない」との主張を背景とした「グループホーム追い出し裁判」をはじめ、障害者の地域での生活の場が脅かされています。今年度も引き続き、制度や裁判の動向に注目し、必要な情報を提供していきたいと思えます。

今年2月の大阪高裁や3月の東京高裁での旧優生保護法のもとで強制された不妊手術に対する国家賠償を求める判決や、第4回連絡会でも取り上げた精神医療国家賠償請求訴訟をはじめ、これまでの行

政責任を問い直し、新たな施策を生み出す流れが、当事者や支援者の長年の取り組みの積み重ねの中から、創り出され始めています。

障害者総合支援法の基本理念に「障害者及び障害児にとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるような社会における事物、制度、慣行、観念その他一切のものの除去に資することを旨として、総合的かつ計画的に行わなければならない」とあるように、行政・事業者の誤った施策・サービス内容の改善も含めた社会の様々な障壁（バリア）を問い直し改めることは、障害当事者の最も近くで日常的に支援する私たちの重要な役割であると考えます。

連絡会は、会員事業者の皆様からのご意見を頂きながら、障害福祉サービスの質の確保と向上を図り、障害のある市民の生活を豊かにすることをおして、誰もが暮らしやすいまちづくりを推進していきたいと思っております。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

2022年5月31日

枚方市障害福祉サービス事業者連絡会

会長 安田 雄太郎

## 【事業計画】

### ◆役員会

- ・毎月第4月曜日に役員会を開催し、連絡会の運営等に関する審議を行います。

### ◆全体会

- ・新型コロナウイルスの感染状況を勘案し、オンライン（Zoom）も併用しながら、今年度は記念講演を含めて5回の開催を目指します。
- ・枚方市からの連絡等を行います。
- ・研修は、担当役員を決めて、障害別（身体・知的・精神）の課題、障害福祉施策の動向、障害者の人権等に関して行います。また、必要に応じてサービス提供の問題点等の事例検討を行います。内容に関するご要望があれば、役員または事務局にお伝えください。

### ◆『ひらかた障害福祉通信』の発行

- ・今年度は2回を目標に発行します。
- ・内容は、「インタビュー枚方市」「ひらかた障害福祉の過去・現在・未来」「障害当事者の紹介」などを予定しています。内容に関するご要望があれば、役員または事務局にお伝えください。

### ◆各種審議会等への参加



枚方市障害福祉サービス事業者連絡会 2022年度 予算書（案）

（単位：円）

科 目	収入	支出	内 容
前期繰越	53,719		
年会費	150,000		150事業所×1,000円
資料代	60,000		200人×300円
講演会講師料		100,000	講師謝礼（4回）
会場費		30,000	
資料印刷代		50,000	全体会（5回）
通信印刷代		40,000	2回
予備費		43,719	
合 計	263,719	263,719	

2022年 5月 31日  
 会計 大橋 友子